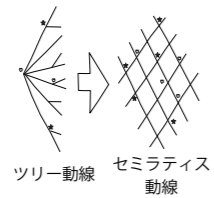




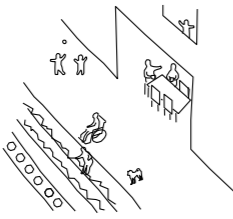
楽しい出会いの多いみち

出口を一箇所に絞るような管理優先の老人ホームではなく、どこにでも歩いて行けて、いろいろな風景、人と出会える計画です。



行動がどんどんつながる

畑と土間のように、疲れたら休む、土足で食べる、農作業を教えるなど行動の連鎖が起こりやすい空間を近くに配置し、どんどん仲間ができるように考えました。



中庭を地域のマルシェイベントに貸し出す



地域の方・ご家族・スタッフみんなで手入れを楽しむ花壇



採れたて野菜が食べられる目の前の畑

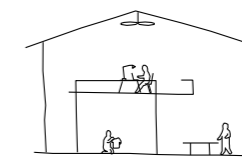


居室前の花壇は花好きの人たちが自主的に管理



上下階も五感でつながる

たまり場廻りに吹き抜けを設けて上下階をつなぐことで、光・声・香り・風などを共有し、隔てなく大きな家として住めるように工夫しました。近くにはEV、階段も配置しています。



事業主 社会福祉法人丹緑会
所在地 栃木県下野市小金井 2290-1
ホームページ <http://www.arata-nirokukai.jp>
オープン 2015年5月

監修 ケアプロデュース RX 組
設計 株式会社環境システム研究所
(わくわくデザイン八木が前職場にて担当)
外構設計 WATE MARK DESIGN lab.

施工 建築一式工事 清水建設株式会社
機械設備工事 北斗管工株式会社
電気設備工事 M テクノ株式会社
造園工事 株式会社落合東光園

建物概要 介護付き有料老人ホーム (50名) 木造2階 2,168.71m²
カフェ (くりの実) 木造平屋 97.31m²
なんでも工房 (TEPPEN) 木造平屋 36.00m²
生涯学習教室 (あすなろ教室) 木造平屋 76.05m²
合計 2,382.07m²

撮影 **表紙は、Nacasa & Partners Inc.
** は、わたなべスタジオ



眺望のよい2階のカウンター席

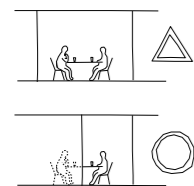


開放的な2階共用部と図書コーナー



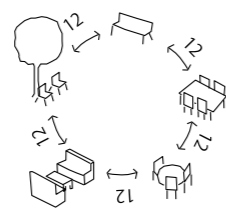
たくさん歩いて健康に

通路を曲げたり、ずらしたりすることで屋内外に路地のような見え隠れを生じさせ、楽しく歩いていただける計画しています。道は行き止まりなく回遊できるようにしています。



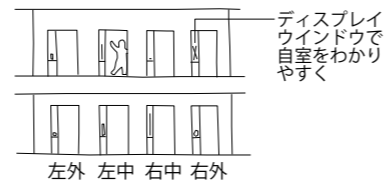
休憩しながら歩けるように

趣向の異なる休憩スペースをたくさん設け、休みながら歩き回っていただくように考えました（12Mおきが基本）。



考えなくてもわかるデザイン

不慣れな場所で迷子になるのは辛いものです。居室は最大4部屋並びまでとし自室を覚えやすく、トイレは裏でこそっと済ませられるように等、人間の行動特性から設計しています。



楽しさ、わかりやすさに配慮した廊下

